

みんなの けんこう ガイド

はにぼんチャレンジ
2015

賞品交換期限

4月28日(木)まで

ポイントカードと健康保険証を持参のうえ、保険課(市役所1階)又は市民福祉課(アスパアこども)へ

※はにぼんチャレンジ2016は、対象者を拡大して実施します。詳細は、広報ほんじょう5月号でお知らせします。

*はにぼんチャレンジに関するお問い合わせは、保険課 ☎ 1116へ

高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種 (平成28年度対象者)

対象者には、3月末に予診票を郵送しました。接種を希望する人は、予診票を持参のうえ、同封した通知に記載の実施医療機関で接種を受けてください。なお、対象者で予診票が届いていない場合は、本庄市保健センターへお問い合わせください。

対象者

- 今年度 65・70・75・80・85・90・95・100歳になる人(平成29年3月31日現在)
※4月1日生まれの人は3月31日に満年齢に達します。
- 接種日時時点で60歳以上65歳未満の人で、心臓・じん臓・呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に一定の障害を有する人
※既に肺炎球菌ワクチン(23価肺炎球菌荚膜ポリサッカライド)の接種を受けた人は接種対象外です。

接種期間

4月1日(金)～平成29年3月31日(金)

自己負担額 2,000円

※生活保護世帯の人、中国残留邦人等支援受給者、東日本大震災で被災された人は無料。

接種回数 生涯1回

※かかりつけ医が埼玉県内の他の市町村にいる場合、埼玉県の接種協力医であれば接種できます。接種協力医については、かかりつけ医又は本庄市保健センターへお問い合わせください。

★本庄市保健センター ☎ 2003

※お問い合わせは、午前8時30分からです。

地域の医療と健康を考える会 「糖尿病と生きる」 —健康長寿をめざして—

世界でも日本でも、糖尿病の患者数は年々増加傾向にあり、その治療・克服は世界的に重要な課題となっています。元気に、長く生きる「健康長寿」のために糖尿病の最新の情報をお伝えします。

日時 5月14日(土)
午後2時～4時30分
(受付 午後1時40分)

会場 早稲田リサーチパーク・
コミュニケーションセンター

講師 梅松 瞳 氏(東京大学附属病院
糖尿病・代謝内科 医師)

定員 100人程度(事前申込者優先)

費用 無料

申込 5月10日(火)までに住所・氏名・連絡先を記入のうえ、ファックス又は電話で下記へ

★(公財)本庄早稲田国際リサーチパーク
☎ 7455・☎ 7465

普通救命講習会 ★児玉郡市広域消防本部中央消防署 ☎ 8395

①普通救命講習Ⅰ

日時 5月14日(土)、6月18日(土)、7月15日(金)、8月27日(土) 各日午前9時～正午
内容 心肺蘇生法(AEDの使用法を含む)、大出血時の止血法、気道異物除去法

②普通救命講習Ⅱ

日時 9月17日(土) 午前9時～午後1時
内容 普通救命講習Ⅰの内容、座学・実技の効果測定
※上記日程以外に普通救命講習Ⅰ・Ⅱ、普通救命講習Ⅲ(小児・乳児・新生児に対する応急手当)及び上級救命講習(普通救命講習Ⅰ～Ⅲの内容、傷病者管理法など)は団体(15人以上)での申し込みにより開催できます。

①②共通

場所 児玉郡市広域消防本部(西富田904-3)
対象 中学生以上の本庄市・児玉郡在住、在勤、在学者
定員 30人(希望者が7人未満の場合、中止になることがあります。)
申込 受講申請書に必要事項を記入のうえ、児玉郡市広域消防本部中央消防署へ提出(開催1週間前まで先着順で受付。)

※受講申込書は、中央消防署で配付又は児玉郡市広域市町村圏組合ホームページ(<http://www.kodamakouiki.jp/>)からダウンロードできます。



带状疱疹ってどんな病気?

医療メモ

本庄市児玉郡医師会広報部

带状疱疹もヘルペス?

「ヘルペス」と聞くと、口唇にできる口唇ヘルペスを思い浮かべる人が多いと思いますが、実は带状疱疹もヘルペスというウイルスが原因の病気です。

両者の原因ウイルスを詳しくお話すると、口唇ヘルペスは単純ヘルペスウイルス、带状疱疹は水痘帯状疱疹ヘルペスウイルスが原因で起こり、同じヘルペス仲間ですが、ウイルスのタイプは異なります。ウイルスの名前から分かるように、带状疱疹は水痘、つまり「水ぼうそう」と同じウイルスが原因なのです。

潜んだウイルスと進行

幼少期に「水ぼうそう」にかかって治った後も、ウイルスは神経の奥底に潜んでいて、水ぼうそうを治した免疫によってずっと抑えられているようです。

長い期間が経ってその免疫

の量が落ちてきたり、体の疲れや免疫抑制のかかる病気や薬剤によって免疫が落ち込んだりすると、水痘带状疱疹ウイルスは住み込んでいた神経根という神経の幹のような部分に悪さをします。神経の幹といった深いところで悪さをするので、筋肉痛のような深い痛みを感じるのです。

その後ウイルスが増え、神経の幹から枝分かれしている先端の方へ移動してくると、今度は深い痛みに加え表面的なピリピリとした痛みを伴ってきます。この時点では神経痛の診断にはなりますが、ウイルスによって起こっている神経痛であるのか否かはまだ断定できません。

神経の先端からウイルスが皮膚へと進展してくると皮膚の発疹が現れ、その特徴的な皮膚形状から、この時点でやっ

と带状疱疹であると診断できるようになります。皮膚は小さな水疱を成し、その水疱が集まるような形態をとります。その小水疱が集

用語で疱疹と言います。また、水疱の周囲は淡い赤みを伴い、これを紅暈(こうん)と言い、ウイルスによる水疱に伴う特徴的な赤みとされます。神経根が支配している皮膚領域全体に上記の疱疹がはびこると、あたかも帯のように見えるため、「带状疱疹」という病名がついています。

受診はお早めに

带状疱疹は判明すれば、抗ウイルス剤での治療をなるべく早めに開始することが良いといわれます。痛みの先行する発疹が出た場合はなるべく早めに医療機関を受診しましょう。



休日急患の診療

●本庄市児玉郡医師会立本庄市休日急患診療所(日曜・休日開設) (本庄市保健センター内 ☎ 3322)

診療時間 午前9時～正午、午後1時～4時、午後7時～10時
診療科目 内科系疾患
※健康保険証を持参してください。

●在宅当番医療機関

診療は午前中のみです。当番医は変更になる場合もありますので、確認してからお出かけください。

4月3日(日)	したら眼科クリニック	上里町金久保	☎ 8333
4月10日(日)	本庄皮膚科形成外科医院	銀座3丁目	☎ 3233
4月17日(日)	児玉清水クリニック	児玉町児玉	☎ 7543
4月24日(日)	関根内科外科医院	神川町新里	☎ 7667
4月29日(祝)	鈴木外科医院	児玉町八幡山	☎ 1235
5月8日(日)	はにぼんクリニック	東台4丁目	☎ 3596

●小児夜間初期救急診療(本庄総合病院内 ☎ 6111)

診療日 毎週火曜日(休日は除く) 午後6時～9時
対象 中学生まで

●電話相談をご利用ください

(相談料無料・通話料利用者負担)
・[#8000]小児救急電話相談
(IP電話、ひかり電話、ダイヤル回線からは、☎ 048-833-7911)

受付時間 月曜日～土曜日 午後7時～翌日午前7時
日曜日、休日、年末年始
午前7時～翌日午前7時

・[#7000]大人救急電話相談
(IP電話、PHS、ダイヤル回線からは、☎ 048-824-4199)
受付時間 毎日 午後6時30分～10時30分

★119番は、緊急時(火災やけが人など)の受付専用電話番号です。夜間など、時間外に診療可能な病院については、児玉郡市広域消防本部指令課(☎ 241119)でご案内していますので、ご利用ください。ただし、診療科目によっては、県外や児玉郡市以外の病院をご案内する場合があります。